

## 「三重県保幼小接続カリキュラム」（仮称）の概要

### 1 三重県保幼小接続カリキュラムについて

#### (1) 保幼小接続に係る現状と課題について

- 幼稚園等と小学校の教育環境に違いが存在するため、子どもたちが小学校入学時に学校生活にうまく馴染めないなどの問題（小1プロブレム）がある。
- 幼稚園等での活動が小学校の生活や学びにつながらなかったり、小学校での活動が幼稚園等での経験や育んできた力を踏まえたものとなっていない。

#### (2) カリキュラム作成のねらいと活用方法について

- 幼稚園等と小学校の円滑な接続を図り、三重県の子どもたちが発達段階に応じ、切れ目なく体系的に必要な資質・能力を育むことにつなげる。
- 接続期（5歳児後半から1年生7月）における保育・教育活動の工夫などをまとめ、実際の保育・教育活動や指導に生かす。

### 2 接続カリキュラム

#### (1) 幼稚園等と小学校の特徴等と接続期に育みたい子どもの姿

- 幼稚園等と小学校の生活・学びの特徴や両者の違い
- 円滑な接続のため幼児期に育みたい子どもの姿

#### (2) 保育・教育活動、指導の工夫

- 幼稚園等における、小学校の生活や学びにつなげる保育・教育活動の工夫
- 小学校における、幼稚園等の経験や育んできた力を生かした指導の工夫

### 3 接続カリキュラムの活用のために

#### (1) 家庭や地域との連携・協力

- 家庭教育や地域との連携の重要を踏まえた、幼稚園等から家庭・地域への情報共有・協力の必要性

#### (2) 保幼小の連携・交流

- 幼稚園等と小学校の教職員間の連携や幼児児童の交流の意義や進め方、留意点等

#### (3) 特別な支援を必要とする子どもへの対応

- 特別な支援を必要とする子どもについて保幼小間の情報共有など連携の必要性や留意点等

### 4 実践事例

- 保育・教育活動、指導の工夫や保幼小の連携・交流に関する実践事例